



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

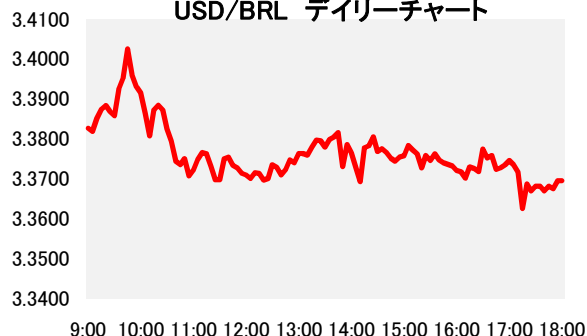
			12月13日	12月14日	12月15日	12月16日	12月19日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.3340	3.3710	3.3650	3.3870	3.3690	-0.0180
	BRL/JPY	Spot	34.56	34.51	35.04	34.82	34.80	-0.02
	EUR/USD	Spot	1.0621	1.0550	1.0425	1.0431	1.0403	-0.0028
	USD/JPY	Spot	115.25	116.35	117.91	117.98	117.23	-0.75
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	12.687	12.655	12.625	12.589	12.541	-0.048
	Future	1Year(p.a.)	11.895	11.859	11.772	11.733	11.681	-0.052
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.458	2.379	2.322	2.471	2.580	+0.109
	USD	1Year(p.a.)	2.561	2.487	2.457	2.542	2.618	+0.076
株式	Bovespa指数		59281	58212	58396	58389	57111	-1,278
CDS	CDS Brazil 5y		292.26	292.74	297.28	293.31	290.24	-3.07
商品	CRB指数		193.457	191.786	190.476	191.429	191.222	-0.21

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

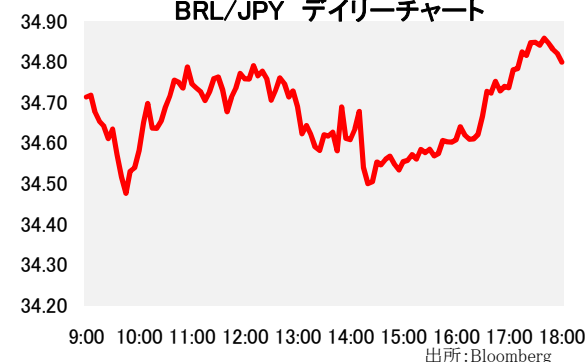
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.23%	0.35%	0.18%
IGP-M Inflation 2nd Preview	0.33%	0.41%	0.02%
貿易収支(週次)	--	\$864m	\$481m
(米)マーケット米国サービス業PMI	55.20	53.40	54.60
(米)マーケット米国コンパジットPMI	--	53.70	54.90

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

イエレン米FRB議長	何年にもわたる緩慢な景気回復の後、労働市場はここ10年近くで最も力強い状況になりつつある
------------	--

4. トピックス

- 本日のレアルは3.3920で寄り付いた後、ポジション調整と思しきドル買いが見られると、レアルは下落し直ぐさま本日の安値となる3.4020を付けた。しかし直後から大口の資金流入と思しきレアル買いが見られ、レアルはじりじりと買い戻され、引け間際に本日の高値となる3.3630を付け、結局3.3690でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想は▲3.48%に据え置かれ、2017年予想は0.70%から0.58%に下方修正された。また、2016年のインフレ率予想は6.52%から6.49%に下方修正され、2017年予想は4.90%に据え置かれた。2016年末の予想為替レートは3.39から3.38に、2017年予想は3.45から3.49にレアル安方向へ修正された。
- ボベスパ指数は鉄鋼銘柄の大幅下落を背景に約2%下落した。
- ブラジル議会は来週より正式に年末休暇入りし、2月2日に再開する予定である。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。